

# 学校だより

平成29年4月28日



# かわい



横浜市立川井小学校

## ～安心を守る～

校長 藤田 優

爽やかな風と柔らかい日差しが校庭を包み込んでいます。新緑が鮮やかとなる中、新年度の1か月をスムーズにスタートさせることができました。

### 「安心できているか」

横浜市では今年度、「だれもが、安心して、豊かに」生活できることを再確認して教育活動に取り組んでいます。人間集団その大小にかかわらず、人と人が集まればスムーズにいかないことは必ずあります。誰もが安心できているかという視点では、何かしら安心できていないことがあるに違いない、という認識が出発点です。その意味では、トラブルの起きない集団はないとも言えます。学校生活の中では教職員が素早くキャッチして、「それおかしくない？」と気づかせてあげられることが第一です。5月からの生活でも、何かあって当たり前と心得て、保護者の方と連携して、お子さんを支えていければと思います。

その上で、少しでも安心できない状況からは、逃げる、離れる、大人に相談するといった対処方法を子どもたち自身が身に付けていることも大切です。やがて大人になって自立した時にも、自分の身を守る手段となるはずです。少しずつ学んでいってこれればと思います。

### 「組織的に守る」

先日の懇談会で児童支援専任からお伝えしましたが、区役所や児童相談所、民生委員さんなどの情報連携の形が変わりました。生活の基盤となる家庭において、子どもたちが安心して日々を過ごせるように、虐待やネグレクトが疑われる児童の早期発見や適切な保護等を図ります。そのため、子どもからの何かしらのSOSをキャッチしたら、学校から関係機関に守秘義務を超えて情報を発信、諸機関で共有し支援をしていくようになりました。子どもの安心のみならず、うまくいっていない状況にある家庭の安心も支えられるよう、地域・行政がゾーンディフェンスしていく時代になってきました。

家庭訪問へのご協力、どうもありがとうございました。保護者の方と担任が同じ目線でお子さんの成長を支援していくことが何より大事です。若葉のように、成長への期待を秘めてきらきらと輝いている新学年のこの時期を大事にして、学習意欲を高め、生活を整えていきたいと思っています。これからもよろしくお願いたします。

## 1年生になって

「ドキドキ。」

子ども達の心臓の音が聞こえてくるようでした。ワクワクとドキドキが入り混じった表情をしている子が多くいました。式の間、しっかりと座っていることができる子どもも多くいて、立派だなあと感心しました。その姿をさらに伸ばしていけるよう、学校と家庭とで力を合わせていけたらと思います。

## 入学式

「やったあ、プレゼントだ。」

いろいろなプレゼントをもらい、1年生は大喜びでした。

4月12日(水)の朝に行った、1年生を迎える会で、メダル、仕掛けカード、リコーダー奏、歌、校歌と横浜市歌の歌詞、先生紹介カード、校内地図をプレゼントしてもらいました。今後、これらのものを学習に生かしたり、ここから始まる人間関係を少しずつ深めたりしていきます。

## 一年生を迎える会

## 6年生になって

ぼくは、たてわり活動で、みんなのことをまとめることができるか心配です。前の6年生のように自分から積極的に行動できるように頑張りたいです。そして、さらにすばらしい川井小学校にしていきたいです。そのためにぼくは、自分からみんなに声をかけて、みんなを引っ張っていきけるようにしたいと思っています。

6年生になってひと月がたちました。子供たちは、最高学年としての自覚をもって生活しようと、毎日がんばっている様子が見られます。委員会活動やクラブ活動でも、昨年度との違いをしっかりと感じ取っているようです。前向きな気持ちで学校生活を送ろうとしている6年生を、ご家庭や地域でも支えていただければと思っています。

朝の時間に1年生のお手伝いに行きました。ランドセルの入れ方などを教えるときに、最初は緊張しました。しかし、どうやって教えると分かりやすいのかなと考えながら1年生に教えることが楽しくなりました。また1年生の「おはようございます。」のあいさつがとても元気でぼくも負けてられないなと思いました。これからも信頼される6年生になれるように努力していきたいです。

## 1年生へ歓迎の言葉

### ひとりの子どもをみんなで支える～児童支援体制～

学校では担任が中心となりながらも、学校カウンセラーや養護教諭、児童支援専任が児童の様子を共有し、一人ひとりの支援、指導に当たっています。お子さんの豊かな育ちを支えるためには、多くの大人がかかわることが重要です。本校では、子育てに関する日常的なことから公的なサービスの紹介まで、さまざまな相談ができます。学校カウンセラーの奥野加苗カウンセラーとも相談できます。学校での申し込みの窓口は各担任、または児童支援専任の諸角です。気軽にお声かけください。電話：953-0005

カウンセラーへ直接連絡する場合の連絡先は、次の通りです。

月曜日：953-2389(都岡中相談室) 水曜日：954-6160(旭区役所3階子ども家庭支援相談)

(5月のカウンセラー訪問日は12日(金)午後、19日(金)午後、23日(火)全日です。)



今年度も、「まちに、ひとに、自分に、かんとどう、わくわく、いきいき」をキ  
ャッチフレーズに日々の教育活動や学校行事を進めていきます。  
入学・進級して1か月…、学習も着実に進めています。

教科書を元気に音読し  
ています。(1年)

まちに、ひとに、自分に…

まち探検で気づいたことについ  
て話し合っています。(3年)

かんとどう

自分の作品を丁寧  
に仕上げ、タイト  
ルを考えていま  
す。(4年)

初めての調理実習。手順を  
しっかりと聞いています。  
(5年)

わくわく

1か月後の運動会に向けての取  
り組みもスタートしています。  
(6年)

いきいき

算数の授業。みんな真剣に取り  
組んでいます。(5年)

1年生に学校を案  
内する準備をして  
います。(2年)

カラーの学校便りは校長室の前に掲示してあります。